

PREFACE

巻頭コラム

- 56 私にとってのコンピュータ 大谷由里子

SPECIAL ARTICLE

特別解説

- 58  画像生成 AI は電子ウキヨエの夢を見るか? 杉ライカ

SPECIAL FEATURES

特集

人の感情を理解し、人に寄り添う AI

- 66 編集にあたって 袖美樹子・古川 諒
68 概要

DIGITAL PRACTICE

デジタルプラクティスコーナー

コロナ禍後も見据えたオンラインコミュニケーション環境の活用と課題

- 70 編集にあたって 中村素典
72 概要

教育コーナー：べた語義

- 73  高等学校情報科の指導体制の一層の充実を願う 中山泰一
74  令和7年度大学入学共通テスト『情報I』の実施に向けて～問題作成方針に関する検討の方向性と試作問題～
水野修治
78  将来につながる小中高等学校の情報教育
文部科学省初等中等教育局学校デジタル化プロジェクトチーム情報教育振興室

連載：IT 紀行～研究会行脚編～

- 82 第1宿 自然言語処理研究会 山本ゆうか

連載： ビブリオ・トークー書評ー

- 84 だれでもデザイン 未来をつくる教室 五十嵐俊治

連載： 5分で分かる!? 有名論文ナナム読み

- 86 Yap, T. F., Liu, Z., Rajappan, A., Shimokusu, T. J., Preston, D. J.: Necrobotics: Biotic Materials as Ready-to-Use Actuators 曾我部舞奈

会議レポート

- 88 WCCE 2022 開催報告 萩谷昌己

お知らせ

特集記事はオンラインのみの掲載となります(本誌には「編集にあたって」「概要」のみ掲載されます)。オンライン記事(電子図書館)の閲覧方法につきましては91ページに掲載しておりますのでご確認くださいませようお願いたします。

《記号の説明》

 基礎  専門家向け
 一般  ジュニア会員向け
 応用  一般(非専門家)向け

※各記事に指標がついていますので参考にさせていただきます

常時更新中!

「情報処理」オンライン

■ Vol.64 No.2

特集：人の感情を理解し、人に寄り添う AI

- e1 ■ 1. 音声感情認識の動向：研究から実用化まで（安藤厚志）
- e7 ■ 2. ソーシャルメディアにおける心理・情動分析の方法論（土方嘉徳）
- e16 ■ 3. 感情推定技術を活用した提案型注文システム— AI によるオススメ提案—（赤津裕子）
- e20 ■ 4. 人の感情を“見える化”する一心拍変動解析による感情分析—（岩田慎一郎・阿部勝巳）
- e25 ■ 5. 身体動作から感情を読み取る—動作ユニット AI の構築に向けて—（藤原 健・程 苗・曾 加蕙・北村喜文）



連載：教科「情報」の入学試験問題って？

- e32 「モデル化とシミュレーション」分野の問題を解いてみよう！（高木正則）

デジタルプラクティスコーナー：コロナ禍後も見据えたオンラインコミュニケーション環境の活用と課題

1. [招待論文] 医療と情報工学の融合—遠隔医療 20 年の軌跡—（清水周次・中島直樹・岡村耕二・工藤孔梨子・森山智彦）
 2. [招待論文] COVID-19 パンデミック下での大規模オンライン授業の経験と今後に向けての課題（喜多 一）
- グロッサリ
[アワード] 電気科学技術奨励賞受賞のお知らせ（斎藤彰宏）

「情報処理」総目次 ※冊子・オンラインの記事の目次を掲載しております（目次から電子図書館の各記事へリンクしております）。

https://www.ipsj.or.jp/magazine/contents_m.html

「情報処理」note ※人気記事や最新記事のチラ見せ、無料で読める記事などさまざまなコンテンツを公開していきます。

<https://note.com/ipsj>

note 目次：https://www.ipsj.or.jp/magazine/contents_note.html



- 91 【ご案内】会誌「情報処理」のオンライン記事について
- 92 会員の広場
- 94 2023 年度会誌「情報処理」モニタ募集のお知らせ
- 95 人材募集
- 96 会告
- 98 論文誌ジャーナル掲載論文リスト／論文誌トランザクション掲載論文リスト
- 99 [重要] 過去のプログラミング・シンポジウム報告集の利用許諾について
- 101 英文目次／IP SJ カレンダー
- 102 編集室／次号予定目次／アンケート
- 103 掲載広告カタログ・資料請求用紙
- 104 賛助会員のご紹介

■会誌編集委員会

編集長：五十嵐悠紀

副編集長：加藤 由花・櫻 惇志・福地健太郎

担当理事：高橋 尚子・木村 朝子

本号エディタ：

赤澤 紀子・井上 創造・上田 俊・浦西 友樹・太田 智美・折田 明子・金子 格・斎藤 彰宏・酒井 政裕・坂下 秀・清水 佳奈・白井詩沙香・袖 美樹子・高木 正則・田中 宏・中澤 里奈・中島 一彰・中野 由章・中村 素典・西川 記史・西田 光甫・西原 翔太・林 真人・橋本 誠志・古川 諒・堀井 洋・山本ゆうか・和佐 州洋

編集長の独言：<https://note.com/ipsj/m/me8e160fdbaa>

理事からのメッセージ：

https://www.ipsj.or.jp/annai/aboutipsj/riji_message.html

■情報処理学会事務局本部

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F

Tel(03)3518-8374 (代表) Fax(03)3518-8375

E-mail: soumu@ipsj.or.jp <https://www.ipsj.or.jp/>

郵便振替口座 00150-4-83484

銀行振込（いずれも普通預金口座）

みずほ銀行虎ノ門支店 1013945

三菱 UFJ 銀行本店 7636858

名義人：一般社団法人 情報処理学会

名義人カナ：シヤ）ジヨウホウシヨリガツカイ

■規格部 情報規格調査会

〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 308-3

Tel(03)3431-2808 Fax(03)3431-6493

E-mail: standards@itscj.ipsj.or.jp <https://www.itscj-ipsj.jp/>

■支 部 北海道／東北／東海／北陸／関西／中国／四国／九州

電子版
-DIGITAL VER-



Fujisan



情報学広場

情報処理

2023
2

Vol.64 No.2
通巻 695 号

特集 **オンライン** 人の感情を理解し、人に寄り添うAI

特別解説 画像生成AIは電子ウキヨエの夢を見るか?



巻頭コラム

私にとってのコンピュータ
大谷由里子

オンライン デジタルプラクティスコーナー：コロナ禍後も見据えたオンラインコミュニケーション環境の活用と課題

教育コーナー：べた語義

連載：5分で分かる!? 有名論文ナメ読み / IT 紀行～研究会行脚編～ /

オンライン 教科「情報」の入学試験問題って? / ビブリオ・トーク

会議レポート



111111

電子版もご覧ください



電子版を読む(会員無料)
情報学広場



電子版を購入(有料)
Fujisan



Web公開(無料/有料)
note

◆最新刊のご案内

クラウドシステム移行・導入

アーキテクチャからハイブリッドクラウドまで

情報処理学会 監修／金子 格（東北大学） 編著

石黒 正揮（株式会社 三菱総合研究所）

小川 宏高（産業技術総合研究所）

小向 太郎（中央大学）

櫻田 武嗣（アマゾンウェブサービスジャパン合同会社）

千葉 立寛（日本アイ・ビー・エム株式会社）

林 良一（日本電信電話株式会社） 共著

定価 3,300 円（本体 3,000 円＋税）

A5 判／248 頁 ISBN978-4-274-22836-0

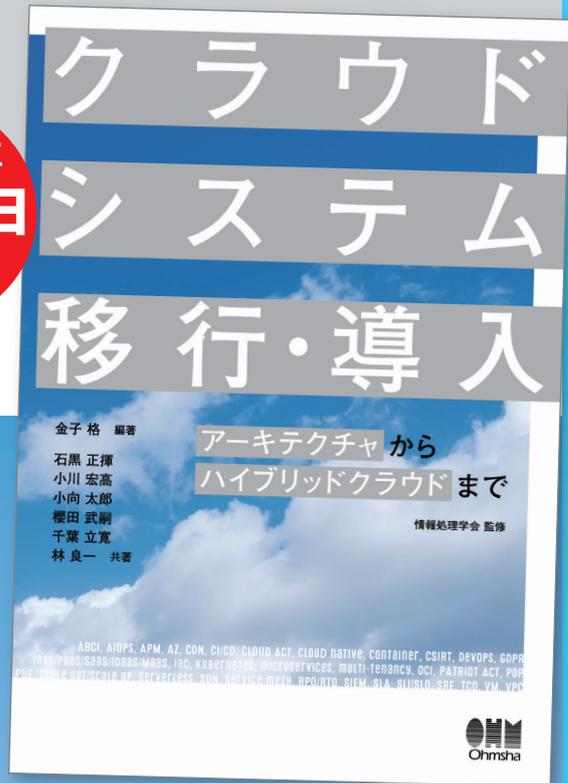
2022年
3月24日
発行

従来のシステムをクラウドシステムに移行させるうえでの標準的なプロセスや必須知識を網羅

自社システムをクラウドに移行する、あるいは自社システムにクラウドを導入するうえでの標準的なプロセスや必須知識を網羅した書籍です。AIOps、CI/CD、DevOps、IaaS/PaaS/SaaS/IDaaS/MaaS、Kubernetes、VPC などのいま1つよくわからない専門用語の1つひとつを、IT 技術者向けに丁寧に解説しています。

まずクラウドシステムを使ううえでの考え方からスタートして、クラウドシステムに関連した主な技術、考えるべき指針についてわかりやすく解説しています。さらに、各種規制への対応についても述べています。現在のクラウドシステムを支えている技術は高度かつ複雑であり、しかも日進月歩で進化しています。

本書を読むことで、クラウドの移行・導入の全体的なイメージをつかむことができ、取り組むべき課題がみえてきます。



目次

第1章 システムのクラウド移行・導入をデザインする

- 1.1 本書を読み始めるにあたって
- 1.2 クラウドを活用するメリット
- 1.3 クラウドコンピューティングの用語
- 1.4 クラウド移行・導入によってシステムはどう変わるのか
- 1.5 活用するクラウド環境の選び方
- 1.6 システムインテグレーションとしてのメリット
- 1.7 クラウドシステムの活用のポイント
- 1.8 クラウドへの移行・活用戦略
- 1.9 クラウドのマネージドサービスで合理的なシステムを構築
- 1.10 Well-Architected フレームワークの活用

第2章 クラウドのアーキテクチャを正しく理解する

- 2.1 クラウドを理解する

- 2.2 クラウドの利用形態を知ろう
- 2.3 クラウドのサービスモデルを知ろう
- 2.4 クラウドにおけるコンピューティングの仮想化
- 2.5 Kubernetes でコンテナを管理する
- 2.6 クラウドネットワーク
- 2.7 クラウドストレージ

第3章 クラウドにおけるアプリケーションの開発と運用

- 3.1 クラウドにおけるアプリケーション開発
- 3.2 クラウドアーキテクチャの選択
- 3.3 アプリケーションの移行方法
- 3.4 クラウドネイティブ
- 3.5 クラウドに合わせてアプリケーションをデザインする
- 3.6 マイクロサービスアーキテクチャ
- 3.7 DevOps と CI/CD
- 3.8 クラウドにおける監視
- 3.9 SRE

第4章 クラウドセキュリティの考え方と実践

- 4.1 クラウド利用システムのセキュリティとは
- 4.2 クラウド利用システムの具体的なリスクと全体像
- 4.3 セキュリティ技術対策
- 4.4 安定性の確保
- 4.5 セキュリティ組織対策
- 4.6 クラウド関連事業者に対する要求事項
- 4.7 クラウドセキュリティ対策にかかわる参考情報

第5章 ハイパフォーマンスマシン、モビリティのクラウドアーキテクチャ

- 5.1 人工知能クラウド基盤を提供する ABCI
- 5.2 交通を変えるモビリティクラウドサービス

第6章 情報管理と法制度

- 6.1 知らないでは済まされないクラウドの情報管理と法制度
- 6.2 クラウド上で処理される情報に関する法的責任
- 6.3 国境を越えるクラウドと外国法の適用



株式会社 オーム社

◆本書に関するお問合せ◆

株式会社オーム社 編集局 編集部門 編集第4グループ

TEL 03(3233)0794

FAX 03(3293)6889

E-mail itsunoda@ohmsha.co.jp

日本発！国産VRCGソフトとF8VPSは デジタルツイン、メタバースを実現します

UC-win/Road 3DリアルタイムVRソフト
Shade3D 統合型3DCGソフト
F8VPS Web VRプラットフォーム

グローバルエンジニアリングソフトウェアカンパニー

FORUM8

www.forum8.co.jp

フォーラムエイトCMキタラクター
パトリック・ハーラン氏

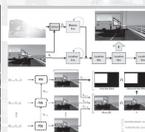


開発キット (SDK) によるクラウドアプリのプログラミング技術を競う！ THE 10TH Cloud Programming World Cup

アジアを中心に国内外から多数の学生チームによる作品がノミネート
グランプリは機械学習とVRを組み合わせたハイレベルなプロジェクト

WORLD CUP AWARD
2022年CPWC ワールドカップ賞

チーム名 **KAAD 国民大学校 (韓国)**
テーマ **TAP (Traffic Accident Prediction)**



本プロジェクトでは、事故防止やドライバーの安全運転を支援するための異常検知モデルを構築することを目的としています。教師なし学習により、正常なデータを用いて異常検知モデルを学習させ、異常検出モデルから異常スコアを導出します。アイトラッカーを使用してドライバーの視線位置を確認し、ドライバーが異常オブジェクトに対して不注意である場合、ドライバーに警告を送ります。

【テーマ】 人をつなげる

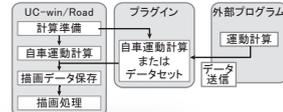
～クラウドVR開発、ゲーム開発に挑戦～

CPWC作品
課題使用ソフト

高度なシステム開発・カスタマイズを実現する プログラミング製品・開発キット (SDK)

UC-win/Road SDK

UC-win/Roadのプラグイン。オプション開発、カスタマイズが可能な開発キット



スイート千鳥エンジン

国産クロスプラットフォーム3Dゲームエンジン



Shade3D

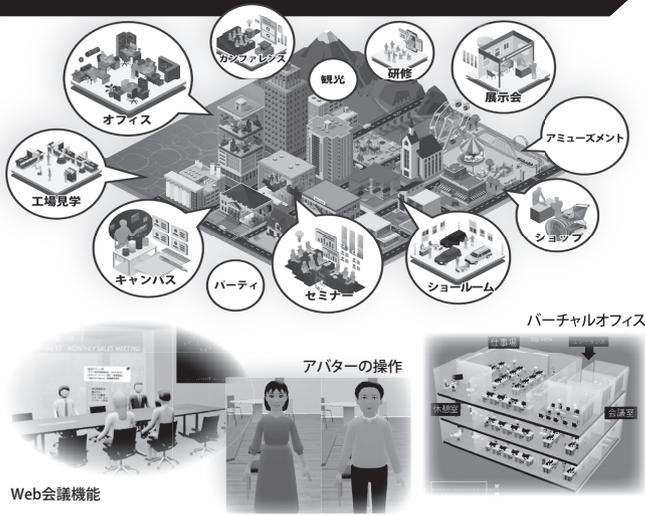
統合型国産3DCGソフトShade3Dの追加機能をC++で開発できるSDKを用意



F8VPS FORUM8 VIRTUAL PLATFORM SYSTEM Web VR プラットフォーム

あらゆる空間のバーチャルシステムを構築！

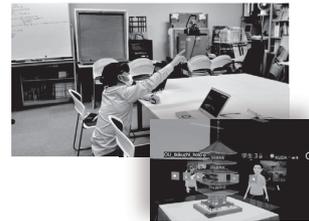
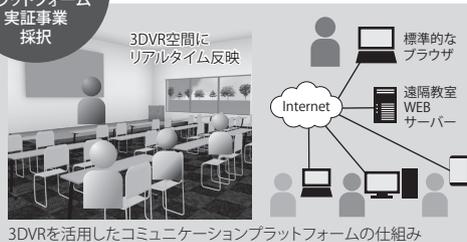
PC、タブレットスマホなどのWebブラウザでアバターによるリアルタイムコミュニケーションが行えるクラウドシステムを短期間で作成。目的に応じたパッケージカスタマイズ製品としても提供可能。



令和3年度
経済産業省
次世代ソフトウェア
プラットフォーム
実証事業
採択

XR技術を用いた次世代コミュニケーションプラットフォーム開発事業

3DVRをクラウド上でインタラクティブに活用できる「F8VPS」を基本システムとして、MRデバイスを使った低遅延・多拠点リアルタイムシステム対応。



メタバース提案事例：「メタバースを活用した就業・社会参加支援プラットフォーム」

引きこもり問題に対して、メタバースや、AI等のICT技術を活用して就業・社会参加支援を促すためのクラウドを活用した革新的なプラットフォームの構築を提案。



表技協主催各種検定のご案内

表現技術検定 (情報処理 / データベース)

データベースの基礎からビッグデータ解析や応用事例を学習

日時 2023年3月17日 (金) 10:30~17:00
場所 本会場：フォーラムエイト 東京本社 セミナールーム
大阪・名古屋・福岡・仙台・札幌・金沢・岩手・宮崎・沖縄+オンライン お申込みはこちら
受講料 12,000円 (検定証発行手数料込み、税込)



ご購入はこちら

使用テキスト
表現技術検定
公式ガイドブック
情報処理 / データベース
出版 フォーラムエイトパブリッシング
価格 3,080円 (税込)



表現技術検定 (クラウド-AI) NEW!

AI・クラウドの基本と活用事例に加えて、事業者やツール、サービスの最新情報、さらには土木・交通・都市計画など各業界に特化したクラウド・AI技術を学習し、今後のプロジェクトに応用できるような基礎知識を習得。IoTによるデータ取得、ビッグデータの管理・運用、AIによるデータ分析、情報の可視化といったワークフローを学び、クラウド・AI開発事業の提案や仕様書の作成等ができることを目指します。



詳細

検定試験
検討委員 小林佳弘 (表技協理事、アリゾナ州立大学)
大石裕一 (ソフトバンク株式会社 法人事業統括 クラウドエンジニアリング本部)
荻野調 (DeepScore株式会社 Founder & CEO)
林憲一 (日本ディーブラーニング協会、信州大学社会基盤研究所 特任教授) 他

「1日で学べるクラウド・AI」～クラウド・AI表現技術検定認定～
本検定の公式テキストとしてフォーラムエイトパブリッシングより書籍を2023年に出版予定。講習内容に加えて試験内容についての解説も掲載いたします。

※製品名、社名は一般に各社の商標または登録商標です。

詳解 3次元点群処理

Pythonによる基礎アルゴリズムの実装

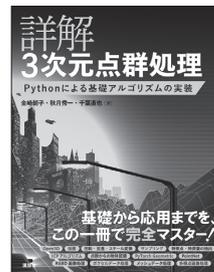
金崎朝子 / 秋月秀一 / 千葉直也・著

B5変・192頁・定価：3,080円（税込） ISBN 978-4-06-529343-0

基礎的な点群処理から、ICPアルゴリズム、PointNetまでをPythonで学ぼう！Open3Dを使用。最後に、点群以外のデータ形式の3次元データ処理も扱う。サンプルコードをサポートページから提供したので、すぐに実践できる！

新刊

3刷出来



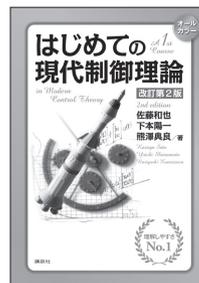
はじめての現代制御理論 改訂第2版

佐藤和也 / 下本陽一 / 熊澤典良・著

A5・304頁・定価：2,860円（税込） ISBN 978-4-06-530121-0

ロングセラー教科書の改訂版。最強テキストが大幅にパワーアップ！オールカラー化で、さらに見やすく。演習問題を30問増やして、さらに学びやすく。最終章に「発展的な内容」として、ロバスト制御とLMIの解説を追加！

新刊



機械学習プロフェッショナルシリーズ 最適輸送の理論とアルゴリズム

佐藤竜馬・著

A5・320頁・定価：3,300円（税込） ISBN 978-4-06-530514-0

深層学習の勃興とGPU計算の普及により、機械学習分野でも最適輸送が用いられるようになりました。本書では、線形代数・確率・最適化についての初歩的な知識を前提として、ていねいに解説します。まずはこの一冊から始めよう！

新刊



ゼロから学ぶ Rust

システムプログラミングの基礎から線形型システムまで

高野祐輝・著

B5変・288頁・定価：3,520円（税込）

ISBN 978-4-06-530195-1

通読して学習する入門書！単なる文法解説にはとどまらない。実践的なソフトウェア実装と、Rustの安全性を支える理論の学習を通して、ゼロから徹底的にマスターできる！サンプルコードもサポートページから提供！

新刊



OpenCV による画像処理入門 改訂第3版

小枝正直 / 上田悦子 / 中村恭之・著

B5変・267頁・定価：3,080円（税込） ISBN 978-4-06-530117-3

3言語（C言語、C++、Python）対応で、「画像処理の基本」が身につくと、大好評のテキストの改訂版！

OpenCV4.5に対応し、フルカラー化して画像も見やすくなりました。理論と実践のバランスがよく、初学者に最適！

新刊



アカデミック・フレーズバンク

そのまま使える! 構文200・文例1900

ジョン・モーリー・著 高橋さきの・訳 国枝哲夫・監修

B5変・272頁・定価：2,750円（税込） ISBN 978-4-06-518018-1

世界中の研究者に愛用されているウェブサイト「Academic Phrasebank」の邦訳書がついに登場。これが、英語論文によく使う表現文例集の決定版。日本語訳付きは便利でやっぱり安心。そのまま使える！ずっと使える！

新刊

3刷出来



東京都文京区音羽 2-12-21
<https://www.kspub.co.jp/>



KODANSHA

編集 ☎03(3235)3701
販売 ☎03(5395)4415

情報処理学会編集の教科書シリーズ!



IT Text 深層学習

柳井啓司・中鹿 亘・稲葉通将 共著
A5判 / 288頁 / 定価3,300円 (税込) ISBN978-4-274-22888-9

現代の深層学習の技術や手法を理解するうえで基礎となる知識や考え方を、必要に応じて数式を用い、詳細に解説。画像、音声、自然言語の処理を俯瞰的に解説し、深層学習の全体像が理解できる構成です。論文や国際会議等で深層学習技術の最新動向を追うためのベースは、本書で十分に学ぶことができます。

サポートベクトルマシンの理論と実践の基礎・基本が、この1冊で学べる!



やさしく学べるサポートベクトルマシン 数学の基礎とPythonによる実践

田村孝廣 著 / A5判 / 240頁 / 定価3,300円 (税込) ISBN978-4-274-22967-1

サポートベクトルマシンの理論的枠組みを高校レベルの数学からやさしく展開するとともに、Pythonによるわかりやすい実装例を紹介し、また、応用上重要な非線形サポートベクトルマシンで用いられるカーネル法も、図解や具体例を通してわかりやすく解説します。

量子計算のアルゴリズムと計算量理論について一から理解できる!



基礎から学ぶ 量子計算 アルゴリズムと計算量理論

西村治道 著 / A5判 / 264頁 / 定価3,740円 (税込) ISBN978-4-274-22969-5

量子計算のアルゴリズムと計算量理論について、一からわかりやすく解説した書籍です。線形代数と離散数学の基本的な知識のみを前提として、量子計算の原理について初学者向けに丁寧な解説を行っています。数多くの例題と演習問題を収載しており、読者自ら手を動かしながら学ぶことができます。

問題を最適化と制約充足プログラミングで解く!



Java & Python 最適化・制約充足の問題解法

森澤利浩 著 / A5判 / 302頁 / 定価3,960円 (税込) ISBN978-4-274-22948-0

最適化問題、自動計画、パズルといった問題について、定式化と解くためのプログラミング手法(アルゴリズム)を、最適化(MIP)と制約プログラミング(CSP, SAT, SMT)のそれぞれの視点から統一的に解説。最適化手法、制約プログラミングを用いて問題を解説したり、それぞれの問題や技術の特徴を理解できるようになります。

Python言語による音声対話システムの実装方法を詳しく解説!



音声対話システム 基礎から実装まで

井上昂治・河原達也 共著 / A5判 / 272頁 / 定価3,520円 (税込) ISBN978-4-274-22954-1

人間の言葉を理解し、適切に回答するシステム(=音声対話システム)の理論をわかりやすく網羅した書籍です。合わせて、Python言語による音声対話システムの実装方法を詳しく説明しており、基礎を理解しながら実践に即した知識を身につけることができます。音声対話システムの研究開発に携わる方に必携の書籍です。



オーム社

〒101-8460 東京都千代田区神田錦町3-1
TEL 03(3233)0853 FAX 03(3233)3440

www.ohmsha.co.jp

定価は変更になる場合があります。

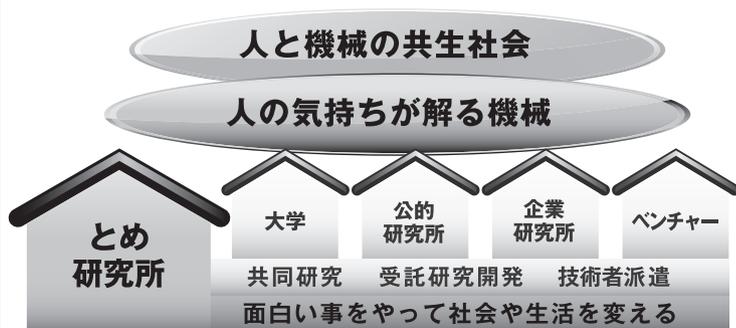
とめ 株式会社とめ研究所

私たちが目指す社会

私たちが目指す社会、それは機械をより賢くし、"人と機械が共生する社会"をつくり、"生活が楽しくなる"こと。この思いに基づき、経営ビジョンを「人と機械の共生でもっと生活を楽しむ」にしています。

当社のエンジニアは皆、経営ビジョンに繋がる面白い技術的課題に向き合い、思う存分能力を発揮しています。そのような会社であり続けたい思いから、経営理念を「面白い事をやって社会や生活を変える」にしています。

経営ビジョンの実現には幅広い分野での貢献が必要です。事業ミッション「お客様の研究開発へ貢献する“ソフトウェア研究開発受託会社”」のもと、日本全国の多くのお客様に貢献しています。



- 得意分野は最先端ソフトウェアの研究開発。人工知能、データサイエンス等。
- 高度な技術集団。エンジニアは5割が博士号取得者、8割が博士課程出身。
- 日本全国の研究開発を受託。大手企業研究所等のパートナーとして実績多数。
- 博士課程新卒、既卒者積極採用中。選考では研究で培った能力を重視。

人と機械の共生でもっと生活を楽しむ
とめ 株式会社とめ研究所
URL : <https://www.tome.jp>

IT Text シリーズ 情報処理学会編



大学・工業高校・専門学校などで
教科書・参考書としてお使いいただけるシリーズです。

新刊

情報セキュリティ (改訂2版)

宮地 充子・菊池 浩明 編
A5判 / 288頁 / 定価3,300円 (税込)

情報システムの分析と設計

伊藤 潔・明神 知・富士 隆・川端 亮・熊谷 敏・藤井 拓 著
A5判 / 272頁 / 定価3,300円 (税込)

データサイエンスの基礎

田栗 正隆・汪 金芳 著
A5判 / 264頁 / 定価2,970円 (税込)

深層学習

柳井 啓司・中鹿 亘・稲葉 通 将
A5判 / 288頁 / 定価3,300円 (税込)

価格は変更する場合があります。

注文はオーム社Webサイトまで

▶ https://www.ohmsha.co.jp/tbc/text_series_0202.htm



「情報処理」 カタログ同封サービスの ご案内

？
 カタログ同封
 サービスとは？

毎月会員に配布している学会誌に貴社 / 貴校のカタログや広告を同封し、直接読者にお届けするサービスです。
 通常のDMと異なり学会誌に同封しますので、読者の開封率は格段に上がります。また、カタログ送付にかかるコストを最小に抑えることができ、なおかつ情報処理を専門とする読者にターゲットを絞った効果的な案内を出すことが可能となります。

お申し込み方法と掲載までの手続き

- ①封入希望月の前月15日までに下記事項を記載の上、問合せ先までお申し込みください。
 - ◆会社名、担当者、連絡先（住所、Tel、Fax、E-mail） ◆封入希望号
 - ◆サイズ ◆カタログの簡単な内容説明
 - ◆割引対象にあたる場合はその旨記載ください。
- ②封入希望月の遅くとも前月末日までに下記事項について手配をお願いします。
 - ◆カタログ見本を問合せ先までお送りください（PDF、Fax可）。
 - ◆納品業者をお知らせください。
- ③納品日は封入希望月の5日（土曜、日曜、祝日の場合は翌営業日）です。日付指定にて必要枚数（20,000枚）を印刷し指定の納品先へお送りください。
 - ※納品先は、お申し込み後にご連絡いたします。
 - ※納品が遅れますと同封ができない場合がございます。その場合はキャンセルとさせていただきます。
- ④カタログを同封した学会誌を発行日にお送りしますので、ご確認ください。
- ⑤後日請求書をお送りしますので振込手続きをお願いします。

1通あたり
 約19円！

基本価格 385,000円
 （税10%込）

対象：全会員 20,000通 配布
 （正会員 / 名誉会員 / 学生会員 / 賛助会員）

大学や
 賛助会員は
 さらに割引も！

大学 / 研究所 / 賛助会員は、下記のとおり割引料金が適用されます。

大学 / 研究所 / 賛助会員
 （基本価格の40% Off！） **231,000円**
 （税10%込）

サイズ：A4変形判またはA4判二つ折り（その他についてはご相談ください）
 用紙：色上質厚口（四六判80kg）またはコート紙（四六判90kg）相当

問合せ先

【広告代理店】 アドコム・メディア (株) E-mail: sales@adcom-media.co.jp
 〒169-0073 東京都新宿区百人町2-21-27
 Tel.(03)3367-0571 Fax.(03)3368-1519

一般社団法人情報処理学会 会誌編集部 E-mail: editj@ipsj.or.jp
 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-5 化学会館4F
 Tel.(03)3518-8371 Fax.(03)3518-8375

情報処理学会 第85回全国大会

ダイバーシティと情報処理

開催日 2023.3.2(木)～4(土)

会場 電気通信大学(ハイブリッド開催)

事前申込受付期間 2022.12.12(月)～2023.2.15(水)

聴講参加費(税込) 現地参加、オンライン参加共に同価格です。

申込種別	事前価格(2/15まで)	価格(2/16～最終日)
大会イベント企画限定聴講参加	無料	無料
大会共通聴講参加(正会員)*全論文のPDFアクセス権付	9,000円	10,000円
大会共通聴講参加(一般非会員)*全論文のPDFアクセス権付	15,000円	17,000円
大会共通聴講参加(学生会員・ジュニア会員・学生非会員)	無料	無料

3/2
(木)

魅力あるイベントも

ダイバーシティ推進とデータサイエンス(仮)
Society 5.0時代の安心・安全・信頼を支える基盤ソフトウェア技術の構築
大学等におけるデータサイエンス教育の強化と相互連携
わたし研究者・技術者やっつけの? ランチタイム公開座談会
IoTが拓く未来: 超スマート社会に向けた最新研究と将来像
デジタルプラクティス Plus+
規格関連イベント(仮)
インダストリアルセッション
AI TECH TALK
IT情報系キャリア研究セッション

3/3
(金)

たくさん開催!

一般情報教育と数理・データサイエンス・AI教育のこれから
IoT向けセキュリティ最前線
2022年サイバー事件回顧録～技術と法制度の両面から～
わたし研究者・技術者やっつけの? ランチタイム公開座談会
～コンピュータパイオニアが語る～
「私の詩と真実」
官公庁におけるアジャイル開発
どうする情報科教育!～情報I II, 高大接続から考える～
ランチオンセミナー
IT情報系キャリア研究セッション

3/4
(土)

IPSJ-ONE
2025年度情報入試のトレンド
第15回情報システム教育コンテスト
持続可能なスマート一次産業実現への情熱
第4回初等中等教員研究発表セッション
わたし研究者・技術者やっつけの? ランチタイム公開座談会
論文必勝法
情報科学の達人3.0
IPSJ KIDS
第5回中高生情報学研究コンテスト
Exciting Coding! Junior



第8回 情処ウェビナー

<https://www.ipsj.or.jp/ipsjwebinar/webinar08.html>



一般社団法人
情報処理学会
Information Processing Society of Japan

無料

スマートホスピタル構想における 汎用型多目的ロボットの活用 —スマートホスピタルの実現と課題—



2017年より名古屋大学医学部附属病院を中心として推進する「スマートホスピタル構想」において、医療Dxを進めるためにAI、ロボティクス、IoTを積極的に導入・開発している。今回はスマートホスピタル構想において複数のロボットを導入・実証するにあたり、その実現性と課題について実際の取り組みを交え紹介する。

大山 慎太郎

東海国立大学機構 未来社会創造機構
予防早期医療創成センター 准教授

2007年名古屋大学医学部医学科卒業後整形外科臨床医として勤務。2014年より理化学研究所画像情報処理研究チーム、2017年より名古屋大学医学部附属病院 メディカルITセンター特任助教。病院Dxを目指したスマートホスピタル構想を牽引。2022年より現職。

2023.1.30 (月)

12:00-13:00

会場：IPSJ VIRTUAL HALL (オンライン)

配信：YouTube Live

定価 1,760円 (本体 1,600円 + 税 10%)

本誌広告一手取扱い アドコム・メディア株式会社

〒169-0073 東京都新宿区百人町 2-21-27 TEL.03-3367-0571 FAX.03-3368-1519

雑誌 05269-02



4910052690233
01600

〒101-0062
東京都千代田区神田駿河台一―五
編集人 五十嵐悠紀

発行所 東京都千代田区神田駿河台一―五
一般社団法人 情報処理学会
発行人 木下泰三

電話 東京(〇三)三五八―八三七四
振替口座 〇〇一五〇一四一八三四八四

印刷所 東京都荒川区西日暮里六一―二八八一
三美印刷株式会社

会員外発売所
株式会社 オーム社
東京都千代田区神田錦町三―一